

つなげよう 地域の輪！ ～地域の力を防災力へ～



シャッピー



ピース仙人



社会福祉法人 東松山市社会福祉協議会

はじめに

私たちの住む地域には、災害が発生した時に、自力での避難が難しい方々が暮らしています。

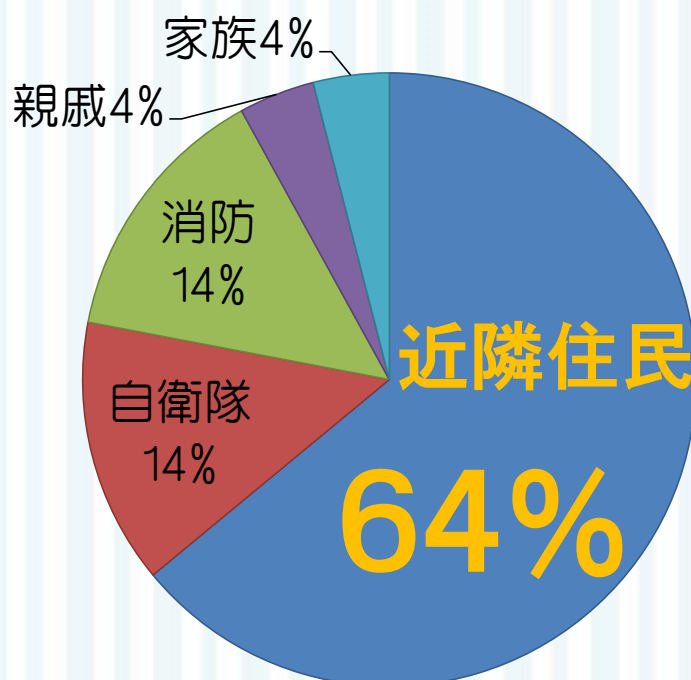
また、災害で怪我を負い、支援が必要になる可能性は誰にでもあります。

災害による被害を減らすには、日頃からの備えと地域での助け合いが欠かせません。

日頃からの地域の関係づくりが、いざというときの助け合いに繋がります。

【阪神・淡路大震災で人命救助をした人の内訳】

阪神・淡路大震災や東日本大震災、熊本地震など、過去の大きな災害では、生き埋めや建物などに閉じ込められた人の多くが地域住民により助けられました。



(『1995 年兵庫県南部地震による人的被害(その 5)神戸市東灘区における人命救助活動に関する聞き取り調査』 宮野道雄(大阪市大)他 1996 年日本建築学会大会学術講演梗概集)

日頃からの取り組み

1. 顔の見える関係づくり

日頃からの挨拶、声掛けや見守り活動にて地域の輪に自身から入っていくよう心掛ける。

2. 情報の整理・収集

支援が必要な人の情報の整理や町内での危険個所などの情報収集。

3. 助け合いの体制を検討

安否確認や支援方法、情報伝達方法などを話し合い、共有しておく。

4. いざという時に備えて確認・訓練

避難ルートや避難場所の確認と訓練を実施。



災害時の対応（例）

◎ ご近所同士、助け合って安全に避難

- ・ 安否確認の際、安否確認済みの情報を玄関等に掲示
- ・ 支援の必要な人がいたら目印のタオルやリボンなどを玄関等に掲示
- ・ 目や耳の不自由な方にも分かるよう、避難など災害の情報を伝える
- ・ 避難所への誘導、避難生活の支援
- ・ 災害用伝言ダイヤル(171)の活用



暮らしやすいまちづくりを行うには？

安心して、自分らしくいきいきと暮らし続ける為には、制度に基づくサービスだけではなく、地域で支え合う住民の福祉活動が大きな役割を果たすのじゃ。

友人や地域の人と交流を持ち、お互いに気にかけて見守り、支え合い活動を行っていくとよいぞ。



見守り活動って？

「挨拶」や「声掛け」、「生活の様子を気にかける」といった活動を通じて、住民同士が共に支え合って暮らし続ける地域づくりのことじゃ。

お互いに見守られ合う共助の仕組みであるということを念頭におき、お互いが負担や不安を感じないように、心地よい関係を築いていくのじゃ。

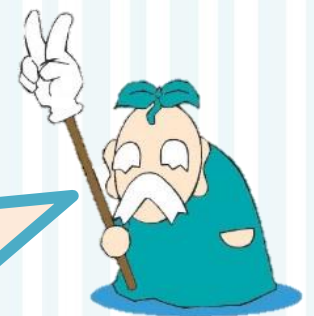




ご近所や周りに目を向けよう。
こんなことはないかな？
チェックしてみよう！

- ☐ 最近姿を見かけない。
- ☐ 新聞や郵便物がたまっている。
- ☐ 洗濯物が干しっぱなしになっている。
- ☐ 日中での雨戸が閉まりっぱなし、あるいは夜になっても閉まらない。
- ☐ 庭や家の手入れがされなくなった。
- ☐ 最近元気がない。様子がなんとなくおかしい。
- ☐ いつも子どもの泣き声や親の怒鳴り声が聞こえる。

いつもと様子が違うことに気付いた時は
相談機関等に連絡・相談するのじゃ！



- * 「見守り」は決して「監視」ではありません。周囲からの見守りは、これまでの日常生活を変えることはなく、意識を持っていただくだけでよいのです。
- * 「さりげなく見守ること」「相手が気にならないように、ちょっとしたお節介をする」という軽い気持ちで取り組みましょう。

顔の見える関係づくりを行うには？

日頃から挨拶・声掛けを行う

自治会や町内会、マンションの同じフロア、団地の同じ階など身近な範囲だと、自然に挨拶ができ、顔の見える関係をつくりやすいですね。



地域でのイベントに参加する

地域では様々なイベントや防犯パトロールなどの取り組みを行っています。東松山市社会福祉協議会の各支部(松山、平野、大岡、唐子、高坂、高坂丘陵、野本)でも様々な活動を行っているので、お気軽にご参加下さい。



気を配る必要のある人の把握を行う

高齢者、妊産婦、乳幼児、障害のある人、怪我をしている人等、災害時に支援が必要な人が身近にいるか日々のご近所付き合いの中で確認を行いましょう。



「お互い様」の気持ちを持つ

誰でも助けが必要となる可能性があります。自分自身の問題と考え「お互い様」の気持ちを持つことが大切です。

気軽に参加できる地域交流の場

ふれあい・きらめきサロン

地域を拠点に歩いて行ける所にある通いの場です。住民により運営され、茶話会・体操・歌などさまざまなプログラムがあります。



⇒問合せ:東松山市社会福祉協議会 地域福祉課 Tel0493-23-1251

みんなきらめけ！！ハッピー体操

東松山市の健康体操「みんなきらめけ!! ハッピー体操」や「マシンプログラム」を、指導ボランティアを中心に、体育館・サロン等で行います。



⇒問合せ:東松山市社会福祉協議会 総合相談課 Tel0493-21-5570

認知症カフェ

認知症の方やその家族、地域住民や専門職等、誰もが参加でき、気軽に交流や情報交換等を行う場です。

⇒問合せ:東松山市役所 高齢介護課 Tel0493-22-7733

介護者の集い

介護をしている、または過去に介護経験のあるご家族の方等を対象に介護者の集いが開催されています。

⇒問合せ:東松山市役所 高齢介護課 Tel0493-22-7733

家庭での日頃の備えは？

- 飲料水(1人当たり1日3リットルが目安)
- 食糧(乾パン、缶詰など)や燃料(固形燃料、コンロなど)
- 乳児のいる家庭では、粉ミルク、哺乳ビン、紙オムツなど
- 非常持ち出し品として、貴重品、救急薬品(※1)、応急生活用品(※2)など



※1 救急薬品とは

三角布、包帯、ガーゼ、
消毒薬、整腸剤、キズ薬、
ハサミ、内服薬(3日分)など

※2 応急生活用品とは

ラジオ、懐中電灯、マッチ、ライター、タオル、
手拭い、洗面用具、下着類、靴下、軍手、雨具、
ロープやひも、古新聞など

避難場所はあらかじめ家族で話し合っておこう

災害ボランティアセンターについて

災害時に被災地のボランティア活動を円滑に進めるための拠点として設置されます。

● 被災地のニーズの把握

活動内容についてのチラシの各戸配布や、地域の実情をよく知る地元関係者などを通じて被災者のニーズの収集を行う。



● ボランティアの受け入れ・調整

被災者のニーズにあわせて、ボランティア希望者の受け入れを調整する。

ボランティア希望者は、災害ボランティアセンターで受付を行い、被災地の状況把握や活動準備を行うとともに、ボランティア活動中の事故などに備えて「ボランティア保険」への加入手続きも行う。



● 資機材の受付・貸し出し

※活動のために必要な地図や道具は、災害ボランティアセンターが準備して貸し出す場合もある。

● ボランティアの派遣

被災者の要請に応じてボランティアを派遣。

※活動現場の家屋や避難所までの交通手段を手配する場合もある。



● 報告・振り返り

ボランティアは活動が終わった後、活動結果や気付いたこと、住民からのニーズなどをセンターに報告し、その後の活動に活かしていく。

市指定の避難所

一時避難場所

～松山地区～

施 設 名	所 在 地	電 話 番 号
市の川小学校	市ノ川 30	2 4 - 1 0 2 5
東松山特別支援学校	野田 1306-1	2 4 - 2 6 1 1
松山高等学校	松山町 1-6-10	2 2 - 0 0 7 5
松山中学校	松葉町 2-6-11	2 2 - 0 2 4 8
松山第一小学校	松葉町 1-1-16	2 2 - 0 0 5 0
東松山市民体育館	松葉町 4-8-22	2 4 - 4 7 0 7
新明小学校	御茶山町 7-1	2 2 - 0 3 9 4
東中学校	六反町 4	2 4 - 1 2 3 5
新宿小学校	新宿町 14	2 3 - 1 2 2 5
松山女子高等学校	和泉町 2-22	2 2 - 0 2 5 1
松山市民活動センター	松本町 1-9-35	2 3 - 9 3 1 1

～平野地区～

施 設 名	所 在 地	電 話 番 号
北中学校	松山 1895-2	2 3 - 1 2 2 3
松山第二小学校	東平 519-1	2 2 - 0 2 4 7
平野市民活動センター	東平 567-1	2 5 - 2 2 2 0

～大岡地区～

施 設 名	所 在 地	電 話 番 号
大岡小学校	大谷 3699	3 9 - 0 3 1 7
大岡市民活動センター	大谷 3400-10	3 9 - 0 6 0 2

～唐子地区～

施 設 名	所 在 地	電 話 番 号
青鳥小学校	石橋 1150-1	2 2 - 2 1 2 0
唐子小学校	新郷 642	2 2 - 0 6 7 5
唐子地区体育館	下唐子 1169-1	2 4 - 6 5 9 8
南中学校	石橋 330	2 2 - 0 6 7 6
唐子市民活動センター	下唐子 1604-4	2 2 - 0 6 7 2

～高坂地区～

施 設	名 所	在 地	電 話 番 号
高坂小学校	高坂 1179		3 4 - 3 1 2 7
高坂市民活動センター	宮鼻 860-2		3 4 - 3 7 3 0

～高坂丘陵地区～

施 設	名 所	在 地	電 話 番 号
白山中学校	白山台 17		3 5 - 2 8 8 1
大東文化大学緑山キャンパス (旧:緑山小学校)	旗立台 3		3 5 - 0 8 1 3
桜山小学校	桜山台 5		3 5 - 0 1 6 0
高坂丘陵市民活動センター	松風台 8-2		3 5 - 4 3 1 1

～野本地区～

施 設	名 所	在 地	電 話 番 号
野本小学校	下野本 650-2		2 2 - 0 5 1 7
野本市民活動センター	下野本 610-1		2 3 - 7 0 7 7

【福祉避難所】

施 設	名 所	在 地	電 話 番 号
市民福祉センター	松本町 1-7-8		2 3 - 1 2 5 1
総合福祉エリア	松山 2183		2 1 - 5 5 5 6
市民健康増進センター	神戸 885-1		3 1 - 2 6 6 0
すわやま荘	高坂 1809-1		3 4 - 6 4 4 0
東松山特別支援学校	野田 1306		2 4 - 2 6 1 1
年輪福祉ホーム	大谷 4106		3 9 - 2 1 1 2
東松山ホーム	石橋 1716		2 3 - 7 5 8 8
わかばの丘	毛塚 773		3 1 - 0 0 1 1
むさしの青年寮	大谷 4730		3 9 - 1 8 9 5
ひがしまつやま寿苑	柏崎 629-1		2 1 - 2 8 0 0

高齢で介護が必要な人や障害のある人など、一般の避難所では生活に支障があり、特別な配慮を必要とする人を受け入れる避難施設です。なお、必要に応じて二次的に開設されるもので、災害発生後、すぐに開設される施設ではありません。

